


【家庭教育支援チーム】

| | |
|----------------------------|--|
| チーム名 (呼称) | 大宮地域家庭教育支援チーム (呼称: すこやか倶楽部おおみや) |
| 活動開始年度 | 平成20年度 |
| 活動拠点 | 大宮地域公民館 |
| 活動範囲 | 京丹後市 大宮町内 |
| 活動財源 | <input checked="" type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(学校・家庭・地域の連携協力推進事業) <input type="checkbox"/> 地方単独事業として実施 <input type="checkbox"/> 特段の予算措置はないが、自主的に活動を実施 <input type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施 () |
| 組織体制 | 8 人 子育てサポーター6人(民生児童委員 1 人、元保育士3人、他2名) 事務局2人 |
| 具体的な活動内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・保育所、小中学校、子育てサロン等での子育て交流会(年1回) ・子育て広場「すこやかRoom」(年1回) ・高校生と赤ちゃんのふれあい交流事業(4回、延べ12日間) ・子育てサポーター会議(毎月) 広報紙の発行(年1回) |
| 活動を通して感じていること (成果、課題など) | <p>今年度も従来からおこなっている、子育て広場「すこやかRoom」や子育て交流会を実施しました。子育て広場では、3B 体操によるベビーマッサージに多くの関心を持っていただきました。その反面、予想以上の参加者となり運動するには少し狭く参加者に不便をかけました。次回からはそのような場合でも対応できるようにサポーター間で知恵を絞っていきたいと思います。子育て交流会では、子育てについての悩みの共感等、参加された方の不安や心配を少しでも解消できるように工夫をしてマンネリ化しない手法を見つけていきたいです。また、今年度より「高校生と赤ちゃんのふれあい交流事業」を実施し、命の大切さなどを感じてもらう機会としました。高校生は積極的に行動し頑張っていました。サポーターとしても高校生の主体性を損なわず、いかにフォローしていけるかが今後の課題となっています。</p> <div style="text-align: right;">  <p>(子育て交流会ファシリテータ風景)</p> </div> <p>また、サポーターの増加、交流事業等の活動の機会をいかに増やして、魅力ある事業にしていけるかが今後の全体的な課題となります。</p> |